

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	里山を活用した子育て・子育て支援事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人わおん 0263-87-3005
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	812,983円 (うち支援金: 547,000円)

事業内容

里山を活用した子育て・子育て支援を実施していくために、まずは実際に森に来てもらい、その魅力を体感してもらうことをめざして活動をしました。そのことにより、森がいままで以上に身近に感じられ、日常的に森に行くきっかけにしていきます。

- ①自然との関わり大切さを保護者自身に知っていただくための里山子育て・子育てセミナーとフォーラムを開催
- ②子どもが自然とふれあい、保護者は森の中で癒しの体験をできるイベントを4回実施
- ③フォトブック等によるPR
- ④森カフェ・プロジェクトの常時開催に向けた準備



【里山子育て・子育てイベント】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

セミナーに参加して下さった方が、実際に家族でキャンプに行きましたという声を聞いたり、イベントにも参加して下さったりと成果が出てきています。

イベント参加者から、「前から森カフェに関心があった、やっと来ることができました」という声をよく聞くようになりました。興味はあってもあと一歩踏み出すきっかけが欲しいという方がいることが改めてわかりました。そして、イベントがそのきっかけになることも実感できました。

【目標・ねらい】

- ①こどもと自然のふれあい
- ②保護者と自然のふれあい
- ③森にでかける機会をつくる
- ④森を身近に感じる

※自己評価【B】

【理由】

事業を継続することにより、関心を持ってくださる住民が増えてきている。また、他地域へも活動が広がってきているため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

森カフェ・プロジェクトの開催回数を増やすとともに、森カフェのロゴを作成し、写真、動画を使ったPRを拡大していきます。また県内の雑誌などとのコラボ企画をしていくきっかけとして広告の掲載を実施いたします。森の素材とロゴを活かしたグッズ作成を行い、事業の継続に向けた、ファンレイジングの一助としていく予定です。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある